

「第3回 植物病理を紡ぐ会」開催のお知らせ

一昨年より、日本植物病理学会大会開催時に若手中堅研究者有志により自主勉強会「植物病理を紡ぐ会」を開催しています。学生および若手会員が互いに情報交換し、親睦・交流を深める場としていくつかの地域部会において「若手の会」が開催され、活況を呈してきました。我々世話人一同は、全国大会でもそのような場をつくり、①「現場から実験室まで」「基礎から応用まで」という植物病理学が扱う対象の広さを知ってもらい、②そのような病理学を学んだ人間の将来の選択肢の広さを知ってもらうことを第一の目的としています。第二に、特に年齢制限など参加条件を定めないことで、若手だけでなく、分野や業種、世代の垣根を超えて参加者全員と一緒に植物病理学を様々な角度から考え、交流を図る場にしたいと考えています。今回、人工知能を利用した植物病害診断という新たな取り組みを行われている戸田陽介博士（JSTさきがけ、名古屋大学）による講演を予定しております。また、特別ゲストとして、久能均先生（三重大学 名誉教授）にご登壇いただきます。講演終了後には懇親会も企画しております。幅広い分野にわたる植物病理学会の良さを生かしたヘテロで活発な議論や交流を世話人一同期待しております。学生および若手の皆様、また本会の趣旨にご賛同の皆様には、この機会にぜひ奮ってご参加ください。

〈日時〉平成 31年 3月17日(日) 14:30～17:30

〈会場〉筑波大学中地区第二エリア総合研究棟A110 (〒305-0006 茨城県つくば市天王台1丁目1-1)

*筑波大学中央バス停下車すぐ

〈参加費〉無料

〈詳細告知用WEB サイト〉<https://www.facebook.com/植物病理を紡ぐ会-811362728949422/>

〈参加登録フォーム〉https://docs.google.com/forms/d/16yw8HxoXV7fRSve-r9J6C_Mz9JAeSgVxZtrCoLuSTvw/

〈プログラム（敬称略）〉

13:30～ 受付

14:30～ はじめに

14:40～ 齋藤宏昌（東京農業大学 生命科学部 分子微生物学科）

「エフェクター分泌によるいもち病菌の感染および抵抗性誘導機構」

15:15～ 福元智博（鹿児島県農業開発総合センター大島支場 病害虫研究室）

「水際での植物病害研究」

15:50 休憩

16:00～ 戸田陽介（JSTさきがけ、名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所）

「データ時代における病害虫診断技術開発の在り方について」

16:35～ 休憩

16:45～ 特別講演 久能均（三重大学 名誉教授）

「顕微鏡の奥に潜む真相を求めて」

17:30 閉会（懇親会へ移動）

〈懇親会〉18:00 より灯禾軒（とうかけん） *会場より徒歩5分程度

（昨年度は会費：学生2000 円、その他5000 円程度で、今年度も同等を考えています。）

〈参加申込〉上記の詳細告知用WEB サイトの上段「予約する」ボタンをクリックし、参加申込フォームにご登録ください。

<世話人代表>

浅井秀太（理研）、石賀康博（筑波大）、小松健（東京農工大）、清水将文（岐阜大）、関根健太郎（琉球大）、別役重之（筑波大）（あいうえお順）

<問い合わせ先>

浅井秀太 e-mail: shuta.asai@riken.jp（“あ”を@に変換してご利用ください。）

TEL: 045-503-9574